

平成 2 3 年度事務事業評価調書

平成 2 3 年度作成

平成 2 2 年度 実施事業	<b>事務事業名</b> 友好交流促進都市推進事業
-------------------	---------------------------

区分	番号	名 称
章	6	担いあうまちづくり
節	2	交流によるまちづくりの推進
施策	2	海外との交流の場と機会の拡大
小分類	1	地域国際化の推進
主要な施策	1	国際交流の推進（海外友好都市）
事務事業番号	003	事務事業コード 62211003 事業開始年度 平成 1 4 年度 事業終了年度 平成 - 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	友好交流促進都市推進経費
------	------	------------	--------------

部 名	観光経済部	グループ名	観光室観光振興 G
-----	-------	-------	-----------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

目的	<p style="background-color: #ffff00; margin: 0;">（事務事業の実施目的を具体的に記載してください）</p> 中国広州市と地域レベルで交流し、観光客の増加につなげる。
手段 （事業の内容・活動）	<p style="background-color: #ffff00; margin: 0;">（目的を達成するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載してください）</p> 平成 1 4 年 5 月に中国広州市との「友好交流促進都市」の盟約に基づき、観光振興及び地域レベルでの友好を深めるため、登別市民をはじめ、経済団体による交流を行う。  平成 2 2 年度事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広州アジア大会開会式への参加</li> <li>・ 広州市訪日に係る歓迎会開催</li> </ul>
成果	<p style="background-color: #ffff00; margin: 0;">（事務事業の実施成果を具体的に記載してください）</p> 中国広州市と地域レベルで交流し、観光客の増加につなげる。
根拠法令等	<p style="background-color: #ffff00; margin: 0;">（事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載してください）</p>

指標の推移

区 分		単位	区分	22年度 実績	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	中国人観光客	人	目標値	19,028	25,000	30,000	35,000	40,000
			実績値	19,563	/	/	/	/
			目標値					
			実績値		/	/	/	/

事業費の推移

区 分			単位	22年度 決算	23年度 当初予算	24年度 見込	25年度 見込	26年度 見込	24～26 年度
事業の 財源内訳	国庫支出金	名称	千円						0
	道支出金	名称	千円						0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称	千円						0
	一般財源	名称	千円	382	650				0
合 計				382	650	0	0	0	0
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	433	889			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計		433	889			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ 中国広州市とは、「友好交流促進都市」の盟約があり、地域レベルの友好交流を促進する事業であること、また、観光客の増加をはかる事業を展開していることから、市が行うことは妥当である。
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 交流の機会が増えているとともに、中国人観光客数が著しく増加している。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのようにして向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ 中国の個人ビザ発給など今後も中国人観光客の増加が見込めることから、事業を継続することが必要である。
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ 今後、友好交流促進都市から友好都市への話も出ており、より効果的に友好交流を促進する必要がある。

担当グループによる評価

終 了	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	平成14年に友好交流促進都市として交流を開始してから、平成24年をもって10年を経過することから、更なる友好交流を推進するため、友好都市の提携に向けた事務を進めていく。
-----	----------------------	--

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

終 了	備考
-----	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力に推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）